

## デザインシンキングセミナー

開催日：2017年11月30日（木） 14:00～15:30

於：大阪第2ビル10階 弊社研修室

担当講師：横山 悠規

このたび、弊社ホームページ、そして日本の人事部のホームページを通して告知をしておりました、デザイン思考セミナーを開催しました。

今回のセミナーでは4社からのご参加をいただきました。

本ページではデザインシンキングのセミナーの様子やどのような学びがあるかにフォーカスしてご紹介したいと思います。



デザイン思考の基本的な考え方などの講義です。

デザイン思考とは、米国シリコンバレー発祥のイノベーション手法で、人々の本当のニーズが何かに気づき、創造的なアイデアで解決をする考え方です（詳しくはこちらを[どうぞ!](#)）。

今回は、パートナー（本来の企業様が当セミナーを取り入れる場合でしたら、消費者などが対象となります）が困っている問題を打破する抜本的な考え方を身につけるためのセミナーとしてテーマをご用意いたしました。

そのテーマが「財布」（財布を【課題】や【売りたい商品】として置き換えて考えていただければ分かりやすいかと思います）です。まずは受講者の皆様が、それぞれ自分自身が感じ

る財布の「問題点や機能的な希望」などに焦点を当てて考えを凝らしめます。

その後、お互いが財布に感じる「問題点」や「こんなものがあれば・・・」について話します。またフリートークのように聞いている側は質問を重ね、相手の話を深めていきます。このとき決して相手の希望を否定せず、すべてを受容することを、デザインシンキングをする上でのルールとしています。



お互いにさまざまな質問をして、相手のニーズを探り出します。

こうしたルールの下、和気藹々と参加者がペアになって、財布にまつわる悩みなどを話し合いました。その後、さまざまなステップを踏んで実際にお互いのパートナーにとって理想的な財布をデザインしていきます。

相手の欲しい財布が分かったら、今度はそれをデザインしていきます。「こんな機能をつけ  
れば、～さんの問題が解決する」「～さんは本が好きだから、手帳のような見た目にしよう」  
など自由に作っていきます。



いろいろな素材を使って機能や見た目を視覚化していきます。

財布をいろいろな材料を使ってデザインしたあとは、パートナーにそれを渡して「見て」もらいます。実際に使ったり、触ったりして、自分のニーズをどのように満たしているか、肯定的に相手にフィードバックを行います。



お互いに褒め合い、建設的に意見交換をします。

お互いに関連にフィードバックをした後、最後に弊社代表講師の横山と新谷から総括がありました。実際にデザインシンキングを普段の思考に適用することで、普段は思いつかないような考え方や、他人の立場に立って共感的に解決策を考えることを意識してもらえれば幸甚である、と締めました。

今後も引き続き、デザインシンキングのセミナーを行ってまいりたいと考えております。今回は試作品を創造的に作ることにフォーカスして行いましたが、チームでコミュニケーションを取りながら課題解決をすることに焦点を当てたプログラムもご用意しております。

デザインシンキングが各企業社員の皆様の通常業務では見えない柔軟な発想を掘り起こす1つの機会になるかと思っておりますので、興味のある企業様はぜひいつでも弊社にお問い合わせください。

(株) ヒューマン・ブレン

国際事業部 (Global Leaders)

Tel: 06-6345-3443

Mail: [info@be-global-leaders.com](mailto:info@be-global-leaders.com) (@を半角にしてください)